

# 風と緑と太陽

尾張旭市立城山小学校

学校だより

平成27年12月17日

第8号

(通算第74号)

## CAPプログラム — 安心・自信・自由 —

校長 岡田 龍二

城山小学校では、「CAPプログラム」という講習をしています。講師の方に来ていただき、12月10日(木)に保護者が講習を受け、15日(火)16日(水)には、4年生が学級ごとに受けました。

人にはそれぞれ「安心・自信・自由」の権利があり、奪われてはいけません。このプログラムを通して子どもたちには、それぞれが自分でも身を守る力を付けさせるのです。また、他の子の権利も奪ってはいけないということを理解させます。

これらの権利が奪われそうになった時に、自分の身を守る方法として、次のことを体験を通して学びました。

- (1) 「いや」・・・自分の意思を表明する
- (2) 「にげる」・・・その場を離れる
- (3) 「はなす」・・・相談する

そして、保護者講習会では、大人ができることとして具体的に次のことがあげられました。

- (1) 暴力防止について、子どもと話し合う。
- (2) 子どもの示すサインに気づく。
- (3) 子どもの話を聴く。

このプログラムでは、子どもたちに「あなたたち一人一人は、大切な人だよ」ということをわかりやすく理解させていただきました。

これからも学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちを支えていきましょう。

### CAPプログラム Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止)

子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力から自分の心とからだを守るための教育プログラムです。ロールプレイや話し合いを通して、誰でも生まれながらにもっている大切な権利「安心」「自信」「自由」があり、もし暴力にあつてその3つの権利が侵害されそうになったら何ができるかを、子どもやおとなに伝えるものです。



## さくら会との 城山公園合同清掃

4年生は、総合的な学習の時間に「城山公園の四季」について調べ学習を行っています。調査の中で知った城山公園のフラワーボランティア「さくら会」の人たちと何かできないかと話し合い、城山公園の清掃を一緒に行いました。12月1日（火）の5時間目、いつも城山公園に花を植えて、公園を整備している「さくら会」の方から話を聞き、一緒に落ち葉を拾ったり、落ちていたゴミを集めたりしました。みんな一生懸命活動し、黄色いゴミ袋が110袋になりました。



その後、拾ってきたゴミの分別についても考えました。いつも城山公園で活動している「さくら会」の人々に感謝するとともに、「これからも城山公園の環境を守るため、自分ができることをしていきたい」という思いを強めました。

## 縦割りの学年 学習交流会

11月11日（水）、5年生が4年生を招いて、総合的な学習の時間で取り組んできた「自然と身近な環境」について発表をしました。旭高原林間学校に向けて調べた「火のおこし方」や「地図の見方」「キャンプファイヤー」「夏の星座」「飯ごう炊さんのやり方」など、来年に林間学校を経験する4年生が参考になることを伝えました。



12月2日（水）、4年生が3年生を招いて、「城山公園の植物の春と秋」など、観察して研究した成果を発表しました。調べた専門的な情報をクイズを交えながら伝えました。自分たちがしっかりと取り組んできた成果をきちんと下の学年に伝えるよい機会となりました。



11月17日（火）には、毎年恒例になっている2年生生活科フェスティバルに1年生が招待されました。2学期に入り、2年生が班で話し合い、みんなが楽しめるゲームを考えて作ってきたものです。1年生がたくさん来てくれるように、お店の飾りや呼び込みの工夫も考えました。当日は、とても盛り上がり、1年生の楽しんでいる姿がたくさんみられました。

